フルオルイミド水和剤

ストライド顆粒水和剤

取扱メーカー: クミカ、カネショウ

原体メーカー: 日農

性状:淡褐色水和性細粒

毒性:普通物 消防法:——

【品目特性】

- ●りんご,かき,西洋なしの主要病害に優れた予防効果を示す。
- S H 基酵素阻害剤のため耐性菌発生リスクが小さく,また,既存薬剤耐性菌に対しても高い効果を示す。
- ●粒立ちがなく、溶けやすい顆粒水和剤である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】…………

- ●予防効果が高いので、発病前あるいは初発時に 散布する。
- ●かきに使用する場合は、5月から6月又は果実肥大・着色期の9月以降に散布する(収穫14日前まで)。
- ●西洋なしに使用する場合は、果実肥大期から収 穫期の8月下旬以降に散布する(収穫前日まで)。

【薬効・薬害等の注意】 …………

- ●調製した薬液はできるだけ速く, その日のうち に散布する。
- ●石灰硫黄合剤,ボルドー液等アルカリ性薬剤と の混用はさける。
- ●りんご,西洋なしに使用する場合,品種によって葉裏が茶褐色をおびることがあるが,実用上の影響は認められていない。
- ●適用作物 (りんご,かき)の薬害などの注意は 「薬害注意事項解説」を参照。
- ●適用外作物(いちご,日本なし(青なし))へ の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】 ……………

●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはか からないようにする。









【適用と使用法】……

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	フルオルイミドを含 む農薬の総使用回数
りんご	黒星病 モニリア病			開花前まで	2回以内	散布	5回以内 (開花前は2回 以内,開花後は 3回以内)
	褐斑病 炭疽病 黒点病 黒星病 モニリア病	1500倍	200∼700ℓ	開花から 収穫前日 まで	3回以内		
	斑点落葉病 すす点病 すす斑病	1500~ 2000倍	-				
西洋なし	輪紋病	1500倍		前日まで			3回以内
かき	炭疽病 落葉病 すす点病	3000~ 4000倍		14日前まで	4回以内		4回以内